

## これまでの計測結果の比較

撮影日	陸地の面積 (参考値)	最高標高 (参考値)	噴出した溶岩等の 海面上の体積	海面上への 溶岩の流出速度
②平成25年12月17日 (「くにかぜⅢ」による撮影)	約0.097 km <sup>2</sup>	約39 m	約80万m <sup>3</sup>	1日当たり 約12万m <sup>3</sup>
③平成26年2月16日 (「くにかぜⅢ」による撮影)	約0.51 km <sup>2</sup>	約66 m	約790万m <sup>3</sup>	1日当たり 約10万m <sup>3</sup>
④平成26年3月22日 (UAVによる撮影)	約0.67 km <sup>2</sup>	約71 m	約1,130万m <sup>3</sup>	1日当たり 約10万m <sup>3</sup>
⑤平成26年7月4日 (UAVによる撮影)	約1.08 km <sup>2</sup>	約74 m	約2,220万m <sup>3</sup>	1日当たり 約18万m <sup>3</sup>
⑥平成26年12月4日 (「くにかぜⅢ」による撮影)	約2.27 km <sup>2</sup>	約110 m	約4,970万m <sup>3</sup>	1日当たり 約17万m <sup>3</sup>
⑧平成27年3月1日 (UAVによる撮影)	約2.55 km <sup>2</sup>	約137 m	約6,446万m <sup>3</sup>	1日当たり 約14万m <sup>3</sup>
⑨平成27年7月28日 (今回のUAVによる撮影)	約2.74 km <sup>2</sup>	約150 m	約8,511万m <sup>3</sup>	

※「新たな陸地の面積」は、平成25年12月17日の撮影分以外は、旧島部分を含む（これまでの西之島の面積：0.29km<sup>2</sup>）

※①平成25年12月4日と⑦平成26年12月10日に撮影した写真では、雲や噴煙が多く立体的に把握することが困難であり、一部のデータが算出不能であった。